

令和8年 3月24日

岡山県教育委員会 殿

岡山県立岡山御津高等学校 学校運営協議会
会長 大内 巖

学校運営協議会活動報告書（令和7年度）

岡山県立学校における学校運営協議会の運営等に関する要綱第12条の規定により、本年度の活動状況を、次のとおり報告します。

記

1 学校運営協議会

（1）開催状況

回	日 時	人数	主な議事、活動
1	令和7年 5月22日 15:00～16:30	20	学校経営計画、本年度当初の学校の様子及び地域と関わりのある授業について、校則検討委員会について、進路実績、キャリア教育の充実について、学校生活サポートルームの利用状況について
2	令和7年12月17日 11:00～12:30	20	令和7年度ルネス学発表会 令和7年度の具体的な学校経営目標・計画『行きたくなる学校』【中間報告】 キャリア教育充実の成果と課題【グループ協議】
3	令和8年 3月23日 15:00～16:00	20	生徒募集の状況について、3年次生進路先一覧、令和7年度の具体的な学校経営目標・計画『行きたくなる学校』について、各年次のキャリア教育の成果と課題について【最終達成状況報告】 ○最終達成状況に対する評価とご意見等 ○来年度以降のキャリア教育の充実について【グループ協議】

（2）主な意見、提案等

- ・ルネス学について、地域のかたに、現状と今後の方向性を説明してほしい。
- ・辛抱強さが身についていない若者が多い。障害から逃げてしまう。仕事は何でも良いが、そこで人の役に立つことが大事。誰かのためにやる能力と、何かに躓いたときに我慢する力を育ててほしい。
- ・限られた時間の中で自分の意見を表現するプレゼンの場が増えた社会であり、最近の若者はプレゼン慣れしていて、資料作成も上手であると感じている。ルネス学発表会のような機会を設けて、これからも続けてほしい。

2 学校の実施状況

- ・ 令和 7 年度の具体的な学校経営目標・計画、最上位目標は『行きたくなる学校』
- ・ 発達支持的生徒指導の研究の事業指定 3 年目（令和 5 年度～令和 7 年度）
- ・ キャリア教育のさらなる充実、高校生の社会性や就職に向けた意識を高めたい。

3 実施の成果

- ・ 地域を愛してくれている感じがする。生徒が段々明るくなっている。
- ・ 地域とのいざこざが少なくなっている。子どもの自主性が育っている感じ。教員が変わったから生徒が変わったと強く思う。
- ・ 中学校では、確実に御津高校に行きたいという子が増えた。かつては、敬遠されるような学校だったが、御津高の良さが広がっている感覚を十分伺うことができる。
- ・ 振り返ってみて、先生方の姿勢が変わった、教える→導く・話を聞く
→生徒が変わってきた、主体的になってきた。
- ・ 削減（ダメ出し）方式ではなく良いところを伸ばす方式が良い。
- ・ 昔は御津には絶対に行きたくないと言っていた子が、御津高に行きたいと言っている。
- ・ キャリア教育に関して多くの取組をしていることに驚いた。
- ・ 「学校に行きたい」が一番大事。
- ・ 地域の人との良い関わりが増加。地域の方も生徒を信頼しつつある。